WAYO WOMEN'S UNIVERSITY

学生募集要項

2025 年度(令和 7 年度)

❋ 学校推薦型選抜　公募

文部科学省の方針、社会情勢の状況により
変更が生じる可能性があります。
最新情報は大学ホームページ（https://www.wayo.ac.jp）を
ご確認いただきますようお願いいたします。

和洋女子大学

自立して輝く女性になるために。

学生一人ひとりに寄添う、丁寧で親切な教育を提供します。

目　次

▶ アドミッション・ポリシー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 ページ

▶ 入試概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 ページ

▶ 出願から試験当日まで ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7 ページ

▶ 合否発表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10 ページ

▶ 入学手続き ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11 ページ

▶ 入学納入金明細表（2025年度） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13 ページ

▶ チャレンジ特待生（チャレ特） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14 ページ

▶ 奨学金制度 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16 ページ

▶ 教育ローンについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17 ページ

▶ 個人情報について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17 ページ

▶ 学生寮について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18 ページ

▶ 推薦書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 巻　末

入試制度、出願、入学手続き等に関するお問い合わせ
和洋女子大学　入試･広報センター
TEL:047-371-1127
月～金　9時～17時、土9時～14時
【除く、日曜･祝日･他（HPでご確認ください）】

インターネット出願サイトでの入力や操作方法などのお問い合わせ
■「学び･教育」出願･申込サービス サポートセンター
（運用会社:株式会社キャリタス）
TEL:0120-202079

アドミッション・ポリシー

和洋女子大学　アドミッション・ポリシー

和洋女子大学は、人を支える「心」と「技術」を持って行動する女性の育成という教育理念のもと、ディプロマ・ポリシーに定める人材を育成するため、学力三要素である、(1) 大学での学びの土台となる、基礎的な知識・技能、(2) 自ら課題を発見し、その解決に向け探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力、(3) 幅広い視野を持ち、多様な人々と協働し、主体的に学ぶ態度（主体性・多様性・協働性）を十分に身につけた、意欲ある学生を受け入れます。
このような学生を適正に選抜するため、本学では多様な選抜方法により、受験生を多面的・総合的に評価します。

人文学部　アドミッション・ポリシー

人文学部は、グローバル化や少子高齢化、人工知能などの技術革新の進展等、変化の激しい社会に対応できる、広く深い教養と高度で実践的な専門知識や技能を持った自立した女性の育成を目的としています。
そのため、多様な価値観を持つ人間同士ならびに社会間の対話を尊重しながら、人間社会の諸現象を体系的に理解し、新たな価値を創造することのできる学生を求めています。

日本文学文化学科

日本文学文化学科は、古代から現代にいたるまでの日本の文学と言語、芸術としての書道、および幅広い時代と地域における芸術や文化を深く理解し、その技能を高めてゆくことを目的としています。そのため、日本文学をはじめとして、言語や表現、芸術、文化、歴史に対する旺盛な関心と学ぶ意欲を持ち、継続的な学修を通じて自分の将来像を描きながら、四年間で修得した知識と技能を活かして地域社会で活躍しようとする、次のような学生を求めています。

▶ 求める学生像

知識・技能

- 日本文学文化学科で学ぶ上で必要な文章読解力や言語表現力などの基礎学力と意欲を有する学生
- 日本語および日本文学への積極的な関心と、基礎的な知識や理解を有する学生
- 書学・書法の専門的な知識と実技力を習得する素地となる、書に対する感性と基礎的技能を有する学生
- 幅広い時代の芸術、文化、歴史に対する関心と、基礎的な知識や理解を有する学生

思考力・判断力・表現力

- 自分の考えを発話や文章によって表現し、他人に伝えられる能力を有する学生
- 文学や芸術作品、文化事象を感性豊かに享受し、さらには自らの表現へと結びつける基礎的な力を有する学生
- 多様な視点を尊重した上で、自らの意見を構築できる力を有する学生

主体性・多様性・協働性

- 自ら主体的に考え、また他人の意見も傾聴し、個々人の多様性を尊重する態度を持って、社会の中で他者と共生し協働していこうとする意欲を有する学生

心理学科

心理学科は、現代に生きる人間の心の科学的な解明をめざして、理論と方法の両面から学び、コミュニケーション能力、データ処理能力、心の働きに関する広い知識と深い洞察に基づいた実践的な技術を身につけることを目的としています。そのため、「人が好き」、「人間が好き」という基本的態度を備え、「科学的に心を解明する」ことに関心を持ち、仲間とともに研究に励む学生、学生生活を通して専門性と教養を身につけ、自分の将来を切り拓こうとする、次のような学生を求めています。

▶ 求める学生像

知識・技能

- 「国語」・「数学」をはじめとする基礎学力を持っている学生
- 観察や実験、調査を通して、心を科学的に解明する技術に関心がある学生

思考力・判断力・表現力

- 高校時代の経験を整理し、努力してきたことを具体的に抽出し、適切に人に伝える表現力を持つ学生

主体性・多様性・協働性

- 同じ志を持つ仲間と協力し、ともに研究に励む意欲がある学生
- 専門性と教養を自ら進んで身につけ、自分の将来を切り拓く意志がある学生

こども発達学科

こども発達学科は、保育者として、保育・幼児教育に関する高度な専門性を備え、子どもの育ちに真摯に関わるとともに、子育て中の保護者に寄り添うことができる人材の育成を目的としています。
そのため、高い問題意識の下に、意欲と情熱を持って保育・幼児教育を学び、保育士・幼稚園教諭一種免許状の資格・免許を取得し、地域や社会に貢献したいという明確な意思を持つ、次のような学生を求めています。

▶ 求める学生像

知識・技能

- 子どもを取り巻く環境のさまざまな現状を理解し、把握できる基礎的な学力を身につけている学生
- 高校までの学びを通して、自分の考えを表現し伝えるための国語力を身につけ、「生物」や「公民」、「家庭科」、「体育」や「芸術」など、子どもや保育・幼児教育について深く志向するための幅広い教養を有している学生

思考力・判断力・表現力

- 柔軟な思考を持ち、自らの資質・能力を、多様な価値観や人間性への深い理解に活かすことができる学生
- 子どもの健やかな育ちや発達を支援するために、子どもの思いを受け止め、丁寧に関わる姿勢を有している学生

主体性・多様性・協働性

- 自ら求めて考え、行動し、他者と協働しながら学ぶことができる学生
- さまざまな人間関係において、自分自身を表現しながら、良好なコミュニケーションを図ることができる学生

国際学部　アドミッション・ポリシー

国際学部は、異文化コミュニケーションに必要な語学力と、世界の多様な社会・文化について認識を深めることで得られる柔軟な思考力とからなるグローバルコミュニケーション力を身につけ、異文化交流を促進する事業やグローバルな企業などにおいて活躍する国際感覚豊かな女性の育成を教育理念に掲げています。
そのため、本学部の各学科の掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲等を備えた学生を求めています。

英語コミュニケーション学科

英語コミュニケーション学科は、世界に貢献する自立した女性を育成することを目的にしています。そのため、本学科では、グローバル社会に通用する基礎コミュニケーション力、実践的な英語の運用能力、英語圏の言語・文学・文化を専門的に学ぶことを通し、多様な人間や社会のあり方を深く考察することのできる力、母国と他国の歴史や文化、習慣や価値観を学び、多様な視点を尊重した上で、自らの意見を構築することのできる力などの獲得をめざした教育を行っています。こうした教育を受けるための条件として、次のような学生を求めています。

▶ 求める学生像

知識・技能

- 英語コミュニケーション学科で学ぶ上で必要な基礎学力と意欲を有する学生
- 英語能力を向上させるための科目に積極的に取組む意欲と持続力を有する学生
- 英語圏を中心とした母国以外の言語・文学・文化への関心を有する学生

思考力・判断力・表現力

- 多様な視点を尊重した上で、自らの意見を構築できる力を有する学生

主体性・多様性・協働性

- 自分と異なる価値観や多様性に対する寛容さを有する学生
- 他者と積極的に関わろうとするコミュニケーションに対する意欲を有する学生

国際学科

国際学科は、異文化体験・交流を本質とする国際観光を含むグローバル事業の諸分野、関連企業・国際団体などにおいて活躍することのできる女性を育成することを目的にしています。そのため、本学科では、異文化交流の前提となる他者との共感についての透徹した知見、世界の多様な社会・文化を的確に読み解く分析力、異文化コミュニケーションに必要な語学力や実務的なスキルなどの獲得をめざした教育を行っています。こうした教育を受けるための条件として、次のような学生を求めています。

▶ 求める学生像

知識・技能

- 国際学科で学ぶ上で必要な基礎学力と意欲を有する学生
- 世界の社会・文化に興味をもち、時事問題への関心を有する学生
- 観光など国際交流への関心を有する学生

思考力・判断力・表現力

- 多様な視点を尊重した上で、自らの意見を構築できる力を有する学生

主体性・多様性・協働性

- どのような社会・文化・人に対してもコミュニケーションをとろうとする積極性、国際協力への関心を有する学生

家政学部　アドミッション・ポリシー

家政学部は、高齢社会、男女共同参画社会、そして持続可能社会の中にあって、生活に対する問題意識と感性を磨き、人々の生活の質（QOL：quality of life）を向上させ、人々がより幸せに生きられるライフスタイルの実現のために科学的、実践的に行動できる女性としての能力を身につけます。
そのため、家政学部での学びに対して、自らの生活を自省し、より望ましい生活の実践にむけて行動できること、さらに、人々がより幸せな生活が実現できるように、表現者・指導者・支援者等として社会で活躍できるような学生を求めています。

服飾造形学科

衣に関わる専門知識と専門技術を基礎から応用まで身につけ、自らの生活を豊かにするとともに、社会で活躍できる人材を育成することを目的としています。同時に、広く豊かな教養を文化的および科学的な側面から醸成し、知識と技能を有機的に関連させる能力を身につけます。また、めざす進路に応じて深く専門科目を学ぶことにより、感性豊かな作品を創造、企画し、社会に対して発信する力を養うことを目標とします。
そのため、ファッションや服作り、衣の科学に関心を持ち、アパレル業界や教育現場で役立てていきたいという意思を持つ、次のような学生を求めています。

▶ 求める学生像

知識・技能

- 高等学校卒業相当の「英語」、「数学」、「国語」等の基礎学力を有している学生
- 服飾分野と関係のある「家庭科」の技能、「美術」の感性などを有している学生
  ただし、服飾を学びたいという意欲があればこれまでの履修状況や制作の経験については問わない

思考力・判断力・表現力

- 高等学校における教育課程を通じて、計画性、持続性を有し、知識、技能を作品制作に反映し表現するとともに、客観的、論理的に自らの意思を第三者に伝えられる能力を有している学生

主体性・多様性・協働性

- ファッションや服飾に強い関心を持ち、優れた芸術作品に触れ審美性や感性を養い、何事に対しても主体的に一生懸命に取り組む意欲がある学生
- 人とのコミュニケーションを大切にして、多様な人々と協働して物事に取り組むことができる学生

健康栄養学科

健康栄養学科は、食に関わる専門家を育成することを目的としています。
食物や栄養、健康に関する学習には自然科学の知識が必要ですので、高校時代からそれらに関わる科目に興味を持って学習できることが重要です。人との関わりの視点からは、積極的に人と交流でき、自分の意見を伝えられる能力も必要です。
そのため、食や健康に興味があり、人との関わりを大切にでき、栄養士・管理栄養士の資格を取得して社会に貢献したいという、次のような学生を求めています。

▶ 求める学生像

知識・技能

- 高等学校卒業相当の基礎学力を有し、健康栄養学科での専門科目を学習する上で、必要な「化学」、「生物」、「国語」、「数学」、「英語」等の基礎学力を有している学生

思考力・判断力・表現力

- 高等学校における教育課程を通じて、論理的に考え、自分の意見を伝えられる能力を有している学生

主体性・多様性・協働性

- 人とのコミュニケーションを大切にし、協働して物事に取り組むことができる学生
- 食物や栄養、健康に興味があり、栄養士・管理栄養士の資格を活かして社会に貢献したいという意欲がある学生

家政福祉学科

家政福祉学科では、家政・福祉・保育の3分野を柱として、食生活、衣生活、すまいと住環境、家族、福祉、保育などに関する知識・技能を修得し、生活者の視点に立った総合的な思考力を培うことによって、豊かで幸せな暮らしをデザインできる高い実践力を備えた人材を養成することを目的としています。
そのため、本学科では、「暮らし」に対する興味と関心をもち、「人々が幸せで質の高い生活を実現すること」への意欲と、教員や人々の支援などのウエルビーイングを高める（人々をより良い状態にしていく）職業に携わりたいという熱意をもつ、次のような学生を求めています。

▶ 求める学生像

知識・技能

- 高等学校卒業相当の知識と教養があり、本学科での学びの土台となる「国語」、「英語」、「家庭科」などの基礎学力をバランスよく身につけている学生

思考力・判断力・表現力

- 高等学校における教育課程を通じて、論理的に考え、さまざまな人の立場や価値観を理解・受容すると同時に、自分の意見を伝える能力を有している学生

主体性・多様性・協働性

- 他者とのコミュニケーションに関心を持ち、主体性・協調性および専門性を発揮して、多様な人々が安心して幸福に暮らせる社会づくりに貢献したいという意欲のある学生

看護学部　アドミッション・ポリシー

看護学部では、多様化する人々の健康生活のニーズに対応できる看護実践者を育成します。ヒューマン・ケアリングの考え方を基盤に看護の専門知識と高度のコミュニケーション能力を養い、高い倫理観をもって地域に貢献する人材を育成します。
そのため、次のような学生を求めています。

看護学科

看護学科は、看護分野における専門職の育成を基本理念とし、豊かな人間性と高い倫理観を備え、併せて保健医療福祉専門職と連携できる人材育成を目的としています。そのため、看護分野に対する強い興味と関心をもち、国家試験の受験資格の修得と合格に向けての基礎学力と学習意欲をもつ次のような学生を求めています。

▶ 求める学生像

知識・技能

- 将来、看護の実践家として社会に貢献したいという強い思いをもち、国家試験の受験資格の取得と合格に向けて、看護学を学ぶうえで必要な基礎学力と意欲を有する学生

思考力・判断力・表現力

- 自分の意見を適切に表出でき、他者と積極的にコミュニケーションがとれる学生

主体性・多様性・協働性

- 人との関わりを大切にし、主体的に物事を考え、気遣いができる学生
- 自らの健康管理と健康状態を含んだ生活管理ができる学生

「学力の三要素」と学校推薦型選抜における「評価方法」との関係

すべての項目について関連していますが、◎は「特に強く関連している」、○は「強く関連している」ことを示します。

入試種別		評価方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
学校推薦型選抜	指定校	提出書類	◎	○	○
		プレゼンテーション	○	◎	
		面接		○	◎
	公　募	提出書類	○		○
		小論文・実技	◎	◎	
		面接		○	◎

入 試 概 要

募集人員

学校推薦型選抜（公募）は専願制の学科と他大学との併願が可能な併願制の学科があります。

学　部	人文学部			国際学部		家政学部			看護学部
学　科	日本文学文化学科	心理学科	こども発達学科	英語コミュニケーション学科	国際学科	服飾造形学科	健康栄養学科	家政福祉学科	看護学科
入学定員	110名	60名	70名	60名	60名	60名	120名	110名	100名
専願／併願	併願制	併願制	**専願制**	併願制	併願制	併願制	**専願制**	併願制	**専願制**
公　募	35名	25名	25名	15名	10名	22名	25名	30名	35名

※学校推薦型選抜の募集人員には、指定校も含みます。
※家政福祉学科は定員110名（家政福祉コース・児童福祉コース）のうち児童福祉コースの履修人数は40名を上限とします。

【注意】
専願制は本学を第一志望とする方を対象とする入試で、出願後の取りやめはできません。
また、併願制の学科に合格した場合の入学手続きは、専願制と同日の2024年12月26日が締め切りです。入学手続きについては11ページをご確認ください。

入試日程（2025年度）

入試種別	出願期間	試験日	合否発表日時	入学手続締切日
公　募	11月1日（金）～11月11日（月） 必　着 最終日のみ大学窓口受付 締切12時 10月29日（火）からインターネット出願の登録入力ができます。上記の出願期間に到着するように出願書類を郵送してください。	11月17日（日）	12月2日（月）12時	12月26日（木） （一括手続きのみ）

選考方法

学部・学科		選　考　方　法	筆記・実技
人文学部	日本文学文化学科	書類審査・面接・小論文または書道実技から選択	60分
	心　理　学　科	書類審査・面接・小論文	60分
	こども発達学科	書類審査・面接・小論文	60分
国際学部	英語コミュニケーション学科	書類審査・面接・小論文	60分
	国　際　学　科	書類審査・面接・小論文	60分
家政学部	服飾造形学科	書類審査・面接・小論文	60分
	健康栄養学科	書類審査・面接・小論文	60分
	家政福祉学科	書類審査・面接・小論文	60分
看護学部	看　護　学　科	書類審査・面接・小論文	60分

書類審査、面接、小論文、書道実技は段階評価です。

書道実技を選択する場合　書道用具（筆・墨・文鎮・練習用半紙）を持参してください。硯は当日、試験会場で貸し出します。

時 間 割

学部・学科		開場	入室完了	1時限	2時限
				9：30〜10：30	10：50〜
人文学部	日本文学文化学科	8：30	9：00	小論文または書道実技	面　接
	心　理　学　科			小論文	面　接
	こども発達学科			小論文	面　接
国際学部	英語コミュニケーション学科			小論文	面　接
	国　際　学　科			小論文	面　接
家政学部	服飾造形学科			小論文	面　接
	健康栄養学科			小論文	面　接
	家政福祉学科			小論文	面　接
看護学部	看　護　学　科			小論文	面　接

出願資格

以下の条件をすべて満たす女子
（1）2025年３月高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込みの者
（2）本学を第一志望とし、当該学校長の推薦がある者
（3）在学中の全体の学習成績の状況が以下の基準を満たしている者（高等学校第1学年から第3学年1学期もしくは前期まで）

	学部・学科		全体の学習成績の状況
専願制	人文学部	こども発達学科	3.1以上
	家政学部	健康栄養学科	3.4以上
	看護学部	看　護　学　科	3.5以上

	学部・学科		全体の学習成績の状況
併願制	人文学部	日本文学文化学科	◎参照
		心　理　学　科	3.3以上
	国際学部	英語コミュニケーション学科	3.0以上
		国　際　学　科	3.0以上
	家政学部	服飾造形学科	3.2以上
		家政福祉学科	3.1以上

◎3.2以上または3.0以上かつ国語・芸術のいずれかが3.8以上

出願書類

Web入学志願票	インターネット出願サイトからWeb入学志願票をダウンロードして印刷してください。 **写真は入学後学生証にも使用します**ので、私服の写真を提出してください。また、胸元が深くあいている服装は控えてください。 **制服で提出した場合は入学手続きの際に必ず私服の写真に変更してください。**
推薦書（学校長用） 【公募推薦】 （本学所定用紙※）	高等学校で必要事項を記入してもらい、厳封されたものを提出してください（開封無効）。
調査書	在籍する学校長が証明し、発行から3ヶ月以内で厳封されたものを提出してください（開封無効）。

※本学所定用紙は本冊子の巻末および大学ホームページに掲載されています。

出願から試験当日まで

出願方法（インターネット出願 ＋ 出願書類の郵送）

（1）下記、インターネット出願サイトよりマイページ登録の上、出願登録してください。
（2）入学検定料の支払いをしてください。
（3）必要書類を印刷し、出願書類を出願期間内必着で郵送（簡易書留速達）してください。**（消印有効ではありません）**
ただし、出願最終日のみ、本学の入試・広報センターにて窓口受付を行います。（12時まで）

このQRコードから、インターネット出願サイトにアクセスしてください。
https://e-apply.jp/ds/wayo/

家政福祉学科で出願する場合は出願登録時に専攻・コースを選んでください。

入学検定料 35,000円

コンビニ、ペイジー（銀行ATM／インターネットバンキング）、クレジットカードのいずれかでお支払いください。
注）入学検定料の他に、振込手数料が必要です。

受験票の確認・印刷について

（1）受験票はデジタル受験票になります。出願受付締切り後、下記の日程でインターネット出願サイトに受験票のPDFデータがアップされますので、A4サイズの用紙にプリントアウトして、**試験当日、必ず持参してください。**
（2）受験票のデータがアップロードされない場合や、受験票について疑問等がありましたら、入試・広報センター（TEL 047-371-1127）までご連絡ください。

受験票データ　アップロード日　2024年11月14日（木）

出願にあたっての注意

（1）出願後の志望学部・学科、試験日の変更は一切認めません。
（2）出願書類に不備があった場合は受付できません。送付する前にもう一度よく確認してください。
（3）入学検定料の振込を済ませても、期日までに出願書類を提出しない場合は棄権とみなされ受験することはできません。
（4）調査書と志願票の氏名が改姓等により異なる場合は、Ａ４判用紙に住所・氏名・旧姓・改姓理由を記入（書式は自由）し、提出してください。
（5）出願資格の確認等のため、指定されたもの以外の書類の提出を求めることがあります。
（6）指定校で出願し入学した場合は、大学入学後、学業成績の状況について、出身校へ報告する場合があります。
（7）提出書類および納入された入学検定料は、原則として、返還しません。ただし、次の場合には返還します。
１．検定料を支払ったが、出願書類を提出しなかった。
２．出願締切後に出願書類を提出した。
入学検定料の返還を希望される方は、下記の期限内に入試・広報センター（TEL 047-371-1127）まで申し出てください。
※振込手数料は出願者負担となります。
【申し出期限】
学校推薦型選抜（公募）……2025年1月10日（金）12時（2月末の返還）

受験上・修学上の特別な配慮が必要な方

本学に入学を志願する者で、障害等があり、受験および修学上の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、あらかじめ本学に事前相談の申請を行ってください。
また、急な病気やけがのため、受験に際し特別な配慮を必要とする場合もすみやかにご連絡ください。

●手続きの手順
① 事前相談の期限までに入試・広報センター（TEL 047-371-1127）へお電話でお問い合わせください。
② 必要書類を提出してください。
詳しくは、大学ホームページの入試情報ページをご覧ください。

●事前相談の締切日
学校推薦型選抜　2024年10月 3 日（木）

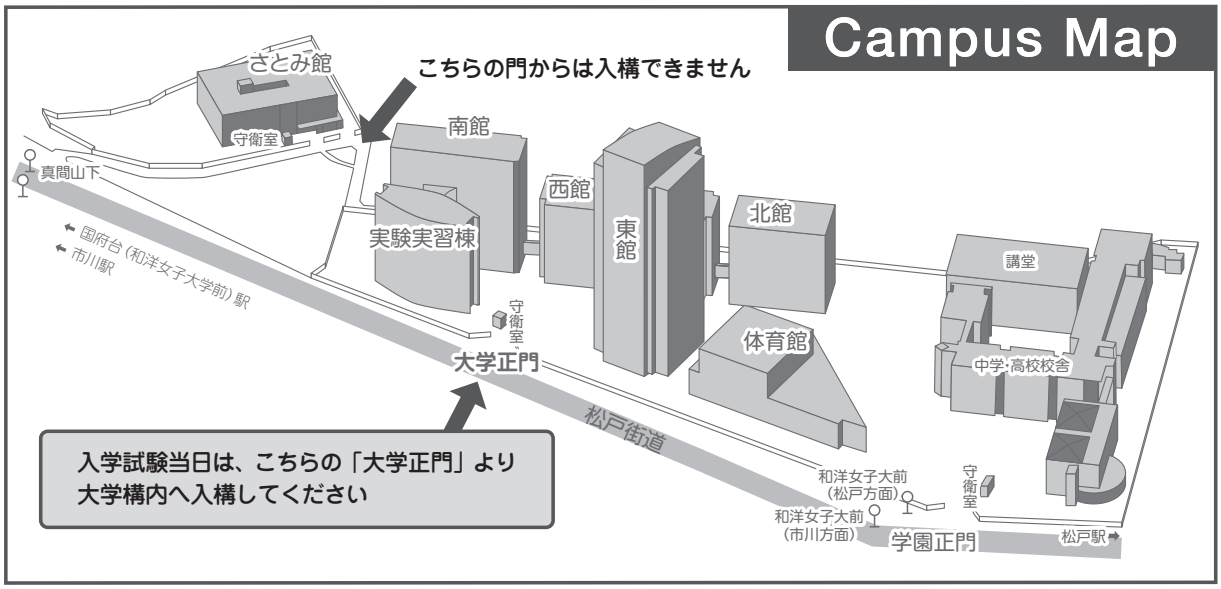
書類提出先・問い合わせ先
和洋女子大学　入試・広報センター
〒272-8533 千葉県市川市国府台2-3-1（TEL 047-371-1127）

入学試験当日の諸注意

（1）上履きを用意する必要はありません。
（2）英文字や漢字がプリントされた服やペンケース等の文房具の着用・使用はしないでください。
（3）昼食が必要な場合は持参し、指示された場所で食事をとってください。
（4）入学試験当日の大学構内への入構が可能になるのは、試験開始時刻の1時間前からです。
（5）試験場へは、試験開始の30分前までに入室し、着席してください。
（6）受験票を忘れたり、紛失した場合は、係員に申し出てください。
（7）遅刻をした場合は、係員の指示に従ってください。面接および試験開始後30分を経過した場合は、受験することは認められません。なお、天災等不可抗力による遅刻の場合は、係員に申し出てその指示に従ってください。
（8）試験場では、係員や試験監督者の指示に従ってください。
（9）受験票は必ず携帯してください。
(10) 試験場内では携帯電話（スマートフォン）・ウェアラブル端末等の通信機器の使用はできません。必ず電源を切り、鞄の中に入れてから着席してください。携帯電話（スマートフォン）・ウェアラブル端末等を時計として使用することはできません。必要な方は腕時計を持参してください。
(11) 入学試験当日、最寄り駅周辺および本学付近の路上で勧誘等が行われていても、本学とは一切関係ありません。各自、十分注意してください。
(12) 駐車場はありませんのでお車での来校はお控えください。また、お車でのお迎えの際は、近隣の住宅・店舗の迷惑にならないよう、ご配慮いただきますようお願いします。
(13) 入学試験当日は、受験生以外は試験場フロアに入ることはできません。
受験生の付添人は、試験終了時まで控室でお待ちください。事情により付添いを必要とする場合や、または駐車場を必要とする場合は、事前にお申し出ください。
(14) 試験終了後、問題用紙は回収します。持ち帰らないでください。

試験会場

（1）入学試験は、和洋女子大学 国府台キャンパスで実施します。
交通案内図、および下記キャンパスマップをご確認ください。
（2）試験場の下見をする場合は、試験日の前日の9：00～16：00のみ、可能です。（土曜日の場合は14：00まで）
ただし、校舎の位置の確認のみで、試験場（校舎内）に入ることはできません。



バスでお越しの方へ（バス停のご案内）
市川方面から乗車・・・「真間山下（ままさんした）」下車
松戸方面から乗車・・・「和洋女子大学前」下車

災害で被災した受験生に対する入学検定料返還について

大規模災害における被災者の経済的負担を軽減し、受験生の進学機会の確保を図るため、入学者選抜において検定料免除の特別措置を講じます。災害救助法適用地域で本学が指定する地域にお住まいの受験生が対象です。対象や申請については大学ホームページの入試情報をご覧ください。

学校保健安全法施行規則に定める感染症に罹患した場合の受験について

学校保健安全法施行規則第18条に定める感染症（インフルエンザ・はしか・新型コロナウイルス等）に罹患し、試験当日までに治癒していない場合または出席停止期間等が終了していない受験生の方は、他の受験生等への感染の恐れがあるため、受験できませんので、ご注意ください。
本学が実施する入学者選抜試験において，受験生の皆様に安心して受験いただくため、ご理解とご協力をお願いします。

不正行為の取り扱い

試験時間中、机の上に置けるものは、受験票・鉛筆（シャープペン）、消しゴムです。但し、英語や試験に係るものが書かれているものは、机の上に置けません。これ以外の所持品を使用したい場合は、試験の始まる前までに試験監督に申出をして許可を受けてください。許可なく机の上に置いた場合は不正行為とみなします。
また、以下に例示した行為をすると、不正行為となることがあります。不正行為の疑いがある場合には、試験監督者、係員が注意もしくは事情を聴取することがあります。その際に要した試験時間の延長はできません。不正行為と認められた場合、既に受験したすべての教科・科目等の成績も無効となり受験資格を失うことになります。

・志願者以外の者が、志願者本人になりすまして試験を受けること。
・試験会場内において、試験監督者、係員等の指示に従わないこと。
・試験会場内において、他の受験生の迷惑となる行為をすること。
・試験会場内において、大学の備品、施設、設備等を故意に汚したり、傷つけたりすること。
・試験開始の合図、もしくは試験監督者の試験開始の指示の前に問題冊子を開き、解答を始めること。
・試験中に、携帯電話（スマートフォン）・ウェアラブル端末等の通信機器を身につけていること。
・試験中に、携帯電話（スマートフォン）・時計・携帯音楽プレーヤーの音（着信音、アラーム、振動音等）を鳴らすこと。
・試験中に、使用を認められていない用具を使用して問題を解くこと。
・試験中に、カンニング（カンニングペーパー、参考書、他の受験生の答案を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。
・試験中に、答えを教える等の他の受験生を利するような行為をすること。
・試験終了の合図、もしくは試験監督者の試験終了の指示の後に、筆記用具や消しゴムを持ち続けていたり、解答を続けていたりすること。
・その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

宿泊案内

大学に近い宿泊施設は下記の2つです。必要な場合は直接照会してください。宿泊施設から本学までの道順、所要時間については、事前にご確認ください。

●山崎製パン企業年金基金会館　TEL 047-321-3600
●市川グランドホテル　TEL 050-1807-2031

入学試験の実施に関する連絡

地震・台風・大雪等による自然災害や事故等で、交通機関の遮断または遅れ等があった場合は、開始時間の繰り下げ（終了時間も変更）、休憩時間の短縮、試験の延期を行うことがあります。延期等のお知らせは試験当日の朝、大学ホームページをご覧ください。

入学試験当日の連絡先　入試・広報センター（TEL 047-371-1127）

合　否　発　表

合否照会について

下記、合否照会サイトよりご確認ください。電話照会、学内掲示発表は行いません。

このQRコードから合否照会サイトに直接アクセスできます。
https://www.gouhi.com/wayo/

入　学　手　続　き

入学手続きについて

1 入学手続について

インターネット出願サイト
（マイページ）

（1）入学手続きは「インターネット出願サイト（マイページ）」にアクセスし、手続きを行います。（操作方法は、インターネット出願サイト内の**入学手続きマニュアル**を参照してください。）
（2）入学手続登録を行い、必要書類をダウンロードしてください。
（3）入学手続時納入金は、下記の方法のいずれかで期日内に、お支払いください。
① 銀行等の金融機関の窓口
② ゆうちょ銀行
③ インターネットバンキング
④ クレジットカード
※登録した支払い方法は、途中で変えることができない場合があります。

2 入学手続時の注意事項

（1）「入学手続時納入金」の期日内の振込みについて
上記①～③のお振込みでのお手続きの場合は、本学への振込実施日（着金日）が期間内であることが必須です。（例：入学手続締切日12月20日の場合は、12月20日に本学で入金が確認できるということです）
注）締切当日の振込ですと、振込時間によっては、本学で入金が確認できない場合があります。ご利用の金融機関にお問い合わせください。
上記④クレジットカードの場合は、クレジットカード決済手続が完了された日をもって、納入日として取り扱います。（土・日・祝祭日含む）
（2）振込手数料・クレジットカードシステム利用料について
各銀行での振込手数料ならびにクレジットカードシステム利用料は振込人の負担となります。振込手数料・クレジットカードシステム利用料については各ご利用金融機関に確認してください。
（3）振込およびクレジット等利用限度額制限について
必要な金額が振込または決済ができるよう、あらかじめ金融機関またはクレジット会社にご確認ください。
なお、振込完了後、発行される振込の控え（または振込完了画面）は納入したことを証明するものですので、大切に保管してください。
（4）入力内容の間違いや操作ミスによる損失やトラブル等に関しては、大学は一切責任を負いかねますので、十分に注意し手続きをしてください。

3 入学に関する確認事項

専願制

【こども発達学科／健康栄養学科／看護学科】
「専願制」の学科の合格者は、必ず本学に入学する者として取り扱い、辞退は認めません。
期日までに振込が確認できない場合は入学資格を失います。
本学の学校推薦型の「入学手続時納入金」を一括で納入してください。

併願制

【日本文学文化学科／心理学科／英語コミュニケーション学科／国際学科／服飾造形学科／家政福祉学科】
「併願制」の学科の合格者は、12月26日までに入学手続きを完了してください。
期日までに振込が確認できない場合は、入学資格を失います。
「入学手続時納入金」の振込手続き完了後に入学の辞退をする方は、入学金を除く金額を返還します。12ページの「入学辞退・入学納入金返還について（併願制のみ）」をご確認ください。

〈専願制・併願制共通事項〉

（1）卒業見込みで受験した者で、2025年3月31日までに卒業できなかった場合には、入学資格を取り消します。
（2）入学者には、入学式当日入学許可書を配付します。（入学式以前に必要な方は入試・広報センター（TEL 047-371-1127）までご連絡ください）

入学までの準備について

入金後、入学までの流れや準備についての詳細は、大学ホームページの「新入生の方へ」に掲載します。必ず確認し、入学までの準備をしてください。またインターネット出願サイト（マイページ）でも入学手続きに必要な情報が掲載されていますので、併せてご確認をお願いします。

卒業証明書の提出について

卒業見込み（修了見込み・合格見込み）の受験資格で出願した方は、出身学校から卒業証明書の交付を受け、入学式当日に提出してください。

高等教育の修学支援新制度を申請した方

本学は、国の「高等教育の修学支援新制度」による授業料等減免の対象校として認定されています。
授業料減免により減免される入学金と授業料は、入学後に還付の手続きを行いますので、同制度の利用を希望し、「予約申し込み」をされた方も、**合格者は期限内に入学手続時納入金の振込を完了してください。**
なお、高等教育の修学支援新制度を申請した対象者には入学後、大学より案内します。
また、募集要項の16ページ「高等教育の修学支援新制度」をあわせてご覧ください。

入学前学習プログラム

和洋女子大学では、学校推薦型選抜（公募）の合格者に向けて「入学前学習プログラム」を実施しています。
入学が早く決定する学校推薦型選抜の合格者は、入学までの期間をいかに有効に過ごすかが、快適な大学生活をスタートさせる鍵となります。大学での勉学にふさわしい学力と学習スタイルをしっかり身につけることにより、大学の学びへスムーズな移行ができ、入学後の不安も解消されます。詳細は大学ホームページでお知らせします。

学校推薦型選抜合格者の入学前学習プログラム

e-ラーニング（教材自主学習）

▶入学後の学びを見据えて、学科毎の学習プログラムに取り組みます。

プレわよらカフェ

▶対面またはオンラインにて、入学前学習の進め方、入学までの心構え、学生や教員との交流、個別相談などの半日プログラムを用意しています（詳細は、大学ホームページでお知らせします）。

入学辞退・入学納入金返還について（併願制のみ）

返還申請締切日　2024年12月26日（木）必着　窓口締切17時

「入学手続時納入金」の振込手続き完了後に入学の辞退をする方は、入学金を除く金額を返還します。以下の手順に従って、「入学辞退届・納入金返還願」を提出してください。

（1）入学辞退を希望する場合は、入試・広報センター（TEL 047-371-1127）へお電話ください。
（2）電話連絡後、大学ホームページの入試情報「各種申請について」より、「入学辞退届・納入金返還願」をダウンロード・印刷し、必要事項を記入・押印の上、簡易書留で郵送、または入試・広報センターまで持参してください。

・記入内容に漏れがないよう確実に明記してください。
・封筒の表面に「入学辞退届・納入金返還願」と朱書きしてください。
・郵送の場合は、和洋女子大学　入試・広報センター宛に「簡易書留」で郵送してください。
・期限を過ぎた場合は、納入金の返還はしません。必ず期限内にお手続きください。

（3）「入学辞退届・納入金返還願」を受領後、大学より官製はがきにて「納入金返還願受領書」を返送します。「納入金返還願受領書」が届かない場合は、入試・広報センター（TEL 047-371-1127）へご連絡ください。
（4）納入金の返還は、2025年2月末を予定しています。申請者が「入学辞退届・納入金返還願」で指定した口座へ振込となります（振込手数料は申請者負担）。

入学納入金明細表（2025年度）

★和洋女子短期大学卒業生は、入学金が半額減免となります。

＊…入学手続時のみ

（単位：円）

学部・学科 ＼ 内訳		人文学部		国際学部	家政学部			看護学部
		日本文学文化学科 心理学科※2	こども発達学科※3	英語コミュニケーション学科 国際学科	服飾造形学科※4	健康栄養学科※5	家政福祉学科※6	看護学科※7
入学手続時納入金（前期含む）	入学金（a）＊	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000
	学費 授業料	330,000	375,000	330,000	350,000	390,000	350,000	525,000
	学費 施設費	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	175,000
	学費 セミナー研修費＊	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300
	学費 実験実習料	※1	※1	※1	20,000	50,000	※1	100,000
	諸会費 後援会費	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800
	諸会費 校友会費	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
	同窓会入会金＊（入会金・年会費10年分）	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
	維持費	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
	小計（b）	548,100	593,100	548,100	588,100	658,100	568,100	858,100
	入学手続時納入金(a+b)	**798,100**	**843,100**	**798,100**	**838,100**	**908,100**	**818,100**	**1,108,100**
納入金（後期）	学費 授業料	330,000	375,000	330,000	350,000	390,000	350,000	525,000
	学費 施設費	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	175,000
	学費 実験実習料	※1	※1	※1	20,000	50,000	※1	100,000
	諸会費 後援会費	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800
	諸会費 校友会費	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
	維持費	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
	後期分納入金	520,800	565,800	520,800	560,800	630,800	540,800	830,800
初年度納入金		1,318,900	1,408,900	1,318,900	1,398,900	1,538,900	1,358,900	1,938,900

諸会費（後援会費・校友会費）および同窓会入会金については、各団体より委任を受け、代理徴収しています。
後援会費：和洋学園後援会は、和洋学園の教育方針に基づいてその教育事業を後援し、向上発展を助成する事を目的としています。
主に、奨学金、サークル・就職活動の支援、学生の諸活動の支援などに活用しています。
校友会費：校友会費は、学生生活の充実を目的とした学内の大学祭やサークル活動の支援に使用しています。
維 持 費：物価、エネルギー価格の上昇等の一時的な事情により支出の増加が余儀なくされる場合に徴収します。

２年次以降の授業料等納入金（学費等）

2・3・4年次納入金	前期	520,800	565,800	520,800	560,800	630,800	540,800	830,800
	後期	520,800	565,800	520,800	560,800	630,800	540,800	830,800
	合計	1,041,600	1,131,600	1,041,600	1,121,600	1,261,600	1,081,600	1,661,600

（1）学費等の消費税については非課税です。
（2）学費等は経済情勢の変化に応じ改定されることがあります。
（3）資格取得希望者は、該当年次に課程履修費を別途納入してください。

※1　1年次後期より、実験・実習を伴う場合、実験実習料を徴収することがあります。
（学科により徴収時期・金額は異なります）
※2　心理学科の公認心理師にかかわる心理演習料（1千円）、心理実習料（3万円）は、3年次に徴収します。
※3　こども発達学科の学生は、原則として全員1年次に、教職課程（幼稚園）・保育士課程に登録します。
教職課程履修費（幼稚園）（5万円）、保育士課程履修費（8万円）については、2年次前期から3年次前期にかけて分納となります。
※4　服飾造形学科の実験実習料（年間4万円）は、前期・後期に分けて4年次後期まで分納します。
※5　健康栄養学科の実験実習料（年間10万円）は、前期・後期に分けて4年次後期まで分納します。
※6　家政福祉学科児童福祉コースの学生は保育士課程履修費（8万円）を徴収します。
※7　看護学科の実験実習料（年間20万円）は、前期・後期に分けて4年次後期まで分納します。

免許・資格等諸費用〔参考〕

教職課程履修費（中・高/栄養）	50,000円	1級衣料管理士課程履修費	20,000円
介護等体験費	17,000円	学校図書館司書教諭課程履修費	26,000円
司書課程履修費	20,000円	社会福祉士養成課程履修費	88,000円
日本語教員養成課程履修費	20,000円	博物館学芸員課程履修費	30,000円
保健師課程履修費	100,000円		

※費用は変更になる場合があります。

チャレンジ特待生（チャレ特）

この制度は、和洋女子大学を第一志望として合格した入学予定者に対し、入学後、より一層学業に専念し、社会に貢献しうる人材の育成に資することを目的としています。チャレンジ特待生は、授業料の半額を最大4年間（2年次以降の継続条件あり）免除されます。

概 要

チャレンジ特待生を希望する者は、特待生選考試験を受ける必要があります。選考試験として、一般選抜A日程と同日に行われる国語と英語の試験を受験します。なお、チャレンジ特待生を希望する者以外は、受験の必要はありません。また、わよう特待生（わよ特）の対象選抜（一般選抜A日程/大学入学共通テスト利用選抜〈単独方式〉）は受験できません。

対象選抜／学科／対象者

総合型選抜［総合型、卒業生推薦型、高大連携型］の合格者（全学科）
学校推薦型選抜［指定校推薦、公募推薦、併設校（和洋コース・専願）］の合格者（全学科）
※併設併願は対象ではありません。

人数枠

入学定員（750名）の5%以内【わよう特待生（わよ特）含む】

選考の流れ・日程

合 格 → 入学時納入金の支払い → 特待生選考試験への出願 → 特待生選考試験の受験 → 特待生選考試験の結果通知

	総合型選抜Ⅰ期（高大連携型含む）	学校推薦型選抜	総合型選抜Ⅱ期
合否発表	11月1日(金)	12月2日(月)	12月19日(木)
入学時納入金締切日	11月21日(木)	12月26日(木)	12月26日(木)
特待生選考試験出願期間（Web出願）	11月21日(木)～1月10日(金) 12時まで	12月26日(木)～1月10日(金) 12時まで	
特待生選考試験日	1月29日(水)		
特待生選考試験の結果	2月5日(水)12時 Web発表		

選考方法・選考基準

学部・学科	試験教科	筆記・実技	配 点	選考基準
全学部・全学科	国語・英語	各60分	各100点	選考試験の成績において2教科・科目の平均点が80点以上の上位者から選考する

時 間 割

学部・学科	開場	入室完了	1時限	2時限
			10：00～11：00	11：30～12：30
全学部・全学科	9：00	9：30	国 語	英 語

解答はマークシート方式です。ただし、国語は一部記述式の解答を含みます。
※国語の記述式問題は本文を読み、指示に従って指定文字数で解答するものも出題します。
出題範囲…国　　語：「現代国語」および「言語文化」（古文・漢文を除く）
　　英　　語：「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「論理・表現Ⅰ」

出願方法・出願書類　　◎選考料：10,000円

大学ホームページのインターネット出願サイト（マイページ）より出願登録してください。出願登録完了後、コンビニ、ペイジー（銀行ATM／インターネットバンキング）、クレジットカードのいずれかで選考料をお支払いください。
注）選考料の他に、振込手数料が必要です。

- 選考試験への出願手続案内は、総合型選抜・学校推薦型選抜の合否発表後、インターネット出願サイト（マイページ）の入学手続きページに掲載します。
- 出願書類の郵送はありません。

受験票の確認・印刷について

（1）受験票はデジタル受験票になります。出願受付締切り後、下記の日程でインターネット出願サイトに受験票のPDFデータがアップされますので、A4サイズの用紙にプリントアウトして、**試験当日、必ず持参してください。**
（2）受験票のデータがアップロードされない場合や、受験票について疑問等がありましたら、入試・広報センター（TEL 047-371-1127）までご連絡ください。

受験票データ　アップロード日　2025年1月25日（土）

試験会場・当日の諸注意等について

試験会場は和洋女子大学国府台キャンパスで実施します。その他、試験当日の諸注意等は一般選抜の募集要項を確認してください。

選考結果と手続き

選考結果は合否照会サイトよりご確認ください。チャレンジ特待生の採用候補者になった方には、「特待生に関する手続き書類」を郵送します。
なお、年間免除額は下記のとおりです。入学手続き時にお支払いいただいた入学納入金のうちの前期授業料は、特待生の年額授業料に相当するため、**初年度に限り後期授業料に充当します。**2年次以降継続の場合の授業料は、年間授業料から免除額を減じた額の1/2ずつを前期・後期で分納します。

	年間納入金 ※13ページ「入学納入金明細票」参照	特待生 年間免除額（授業料の半額）
日本文学文化学科	1,041,600	330,000
心理学科		
英語コミュニケーション学科		
国際学科		
こども発達学科	1,131,600	375,000
服飾造形学科	1,121,600	350,000
健康栄養学科	1,261,600	390,000
家政福祉学科	1,081,600	350,000
看護学科	1,661,600	525,000

2年次以降の継続条件

- 前年度通年で10単位以上取得した成績（GPA）が学年上位30%以内であること。
- 成績により一度特待生の条件から外れた場合でも、次年度以降の成績が学年上位30%以内となった場合は、再度特待生の条件が適用されます。
- 特待生の資格は、同学科において最低在学年限の4年が限度です。

和洋女子大学独自の奨学金の利用について

- 特待生は、和洋女子大学独自の奨学金を利用することはできません。ただし、国際学部（2年生以上）で、海外で学習する学生は、海外学習支援奨学金（5～10万円、20万円または30万円）を利用することができます（選考あり）。
- 特待生は和洋女子大学優秀賞の対象とはなりません。

その他

特待生で入学した学生には、大学ホームページをはじめとするWebや印刷物など様々な媒体での取材対応、インタビュー原稿や写真の掲載についてご了承いただきます。個人情報の保護に関しては、本学の個人情報保護規定に則り、適正な利用と保護に努めます。

奨　学　金　制　度

和洋女子大学独自の奨学金2023年度実績 <参考>

問い合わせ先：学生課 047-371-1123

種類	選考基準	給付金額／採用人数(予定)
稗方･むら竹会奨学金 （全学年対象）	修学意欲が高く成績が優秀である学生に対し、家計状況を考慮して給付する（1年生の場合は高等学校の成績、小論文等による）。	1 人 30 万円／ 11 人以内
育英奨学金 （2年生以上）	家計急変により修学が困難になった学生へ授業料対応として貸与する。	学費の半期分を上限とした希望額／ 6 人程度
フレンドシップ奨学金 （全学年対象）	修学意欲が高く、ボランティア活動に対し熱意のある学生へ、経済的困窮度を鑑み、原則授業料対応として給付する。	1 人半期 10 万円／ 前期 50 人・後期 50 人程度
卒業生等寄附金奨学金	各学科の選考基準により給付する。	総額 1,292,000 円 （2022 年度給費実績）
海外留学支援金 （2年生以上）	認定留学をする学生へ、一括給付する。	給付金 10 万円 前期・後期各 1 名ずつ
海外学習支援奨学金 （国際学部対象）	海外で学習する2年生以上の学生を対象に、成績、語学力により選考。	給付額／人数　10万円／15名 20万円／ 4名 30万円／ 2名 ※それぞれ期間等の条件あり

日本学生支援機構奨学金 〈2024年4月現在〉

問い合わせ先：学生課 047-371-1123

機構の奨学金制度は、勉学に励む意欲があり、またそれにふさわしい能力を持った学生が経済的理由により修学をあきらめることのないよう支援することを目的として国が実施する制度です。
例年、春と秋（4月、9月）に募集を行います。
※高校等在学中に申請ができる「予約採用」制度があります。
申請方法等は各在籍校にて確認をしてください。高卒認定試験合格者または合格見込みの方は、日本学生支援機構まで直接お問い合わせください。

▲詳細はこちら

■ 貸与奨学金

貸与終了後に返還が必要な奨学金です。返還金は後輩の奨学金として活用される仕組みになっています。
自身の生活設計に基づき、奨学金の種類や条件、返還方法等を十分考慮のうえ申込みをしてください。

■ 給付奨学金

国の「高等教育の修学支援新制度」のひとつとして、原則として返還義務のない奨学金を支給するものです。申請により授業料等の減免を同時に受けることができます。※次項「高等教育の修学支援新制度」参照

高等教育の修学支援新制度（授業料等減免と給付型奨学金） 〈2024年4月現在〉

問い合わせ先：学生課 047-371-1123

高等教育の修学支援新制度は、2020年4月から始まった国の制度で授業料等の免除・減額と給付型奨学金とで修学意欲のある学生を支援するものです。
この制度を利用できる教育機関は、一定の要件を満たしていることが必要で、本学は対象機関として認められています。
本制度を利用するためには申込手続を行い、収入と成績による選考で要件を満たせば採用となり、支援を受けることが出来ます。
なお、採用された後は奨学生自身による定期的な手続きが必要です。

▲詳細はこちら

民間団体奨学金（給付・貸与）、修学資金貸付制度 〈2024年4月現在〉

問い合わせ先：学生課 047-371-1123

財団法人・公益法人・民間企業などの奨学金については本学に募集案内が届き次第、ポータルサイトでお知らせします。
保健師等修学資金貸付制度や保育士等修学資金貸付制度など、卒業後、一定の要件を満たすことで貸与の返還免除を受けることが出来る制度もありますが、奨学生自身が卒業後も届け出する必要があります。

教育ローンについて

国の教育ローン（日本政策金融公庫）

問い合わせ先：教育ローンコールセンター 0570-008656

受験時や入学時、在学中に必要となる資金を融資する公的な制度として、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」があります。

例：入学金、授業料、受験費用、定期券代、在学のためのアパート代、パソコン購入費、ご融資金にかかる保証料等
融資額・利率・返済期間・返済方法等の詳細については、下記までお問合せください。
また、「新型コロナウイルス感染症にかかる特例措置」もあります。

『教育ローンコールセンター』TEL 0570-008656（ナビダイヤル）または TEL 03-5321-8656
（日本政策金融公庫ホームページ　https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html）

提携教育ローン

問い合わせ先：株式会社ジャックス コンシュマーデスク 0120-338-817

株式会社ジャックスと本学が提携した教育ローンです。入学手続時納入金をジャックスが納付金負担者に代わって本学に立て替え払いをし、納付金負担者はジャックスに毎月分割で返済をしていただく制度です。
借入希望者はWeb上あるいは電話で直接お申込みください。
（ジャックスの教育ローンホームページ　https://www.jaccs.co.jp/yuyud/）

民間の教育ローン 利子補給制度（都市銀行、地方銀行他）

問い合わせ先：経理課 047-371-1113

本学では、保証人の方々の教育経費軽減の一助として、「教育ローン」の利子補給制度があります。
■対　　象 …… 本学で学ぶ大学生、大学院生
■支援内容 …… 銀行と契約する「教育ローン」において、大学が利息分を最短修学年の間支援
（ただし、支援期間・金額に上限があります。）
※上記「国の教育ローン（日本政策金融公庫）」・「提携教育ローン」は本利子補給制度の対象外です。

個人情報について

収集した個人情報について

出願書類および入学試験により、本学が入手した個人情報は、入学試験から入学手続までの一連業務のために利用します。また出身学校へ入試結果等の情報提供を行うことがありますので、あらかじめご了承ください。

なお、入学者の個人情報は、在学期間中の教育支援のために利用するほか、卒業後も大学からのお知らせ、現状等の追跡調査および在学生の就職活動支援等のために利用することがあります（同窓会との共同利用を含む）。

和洋女子大学は、個人情報保護の重要性を深く認識し、個人情報の不正使用や流出を防ぎ、適正な保護管理に努めます。

学生寮について

学生寮について

和洋女子大学には、下記の2寮があります。入学から卒業まで4年間の在寮が可能です。八幡寮には、1人部屋と2人部屋があります。瑞江寮は、全室1人部屋です。

八幡寮

▼所 在 地
千葉県市川市南八幡　TEL・FAX　047-377-0643　大学からの所要時間約40分

▼最 寄 駅
JR総武線　「本八幡駅」南口より徒歩7分
京成線　「京成八幡駅」南口より徒歩12分

▼施設関係（居住設備等）
鉄筋コンクリート3階建、居室50室（1人部屋・2人部屋　21m^2、20A）
食堂（電子レンジ）、多目的室、共有ミニキッチン（IHコンロ等）、ランドリールーム（洗濯機・乾燥機）、自転車置場、大浴場（月・水・金のみ提供）
各室：シャワー・トイレ、洗面台、ベッド（2人部屋はロフトベッド）、クローゼット、シューズクローゼット、机・椅子、棚、エアコン、2連カーテンレール（2人部屋のみカーテン付）、ベランダ（物干竿つき）、ミニキッチン（電気コンロ・流し）、ミニ冷蔵庫、Wi-Fi完備

瑞江寮

▼所在地
東京都江戸川区瑞江　TEL・FAX　03-3698-9814　大学からの所要時間約45分

▼最寄駅
都営新宿線「瑞江駅」北口より徒歩3分

▼施設関係（居住設備等）
鉄筋コンクリート5階建、居室48室（1人部屋　15m^2、20A）
食堂、多目的室2室（共同作業室）、ランドリールーム（洗濯機・乾燥機）、クッキングルーム（電子レンジ・IHコンロ等）、共有冷蔵庫、自転車置場
各室：バス・トイレ、洗面台、ベッド、クローゼット、シューズクローゼット、机・椅子、エアコン、2連カーテンレール（カーテンは各自で用意）、ベランダ（物干竿つき）、ミニ冷蔵庫、Wi-Fi完備

管理体制

管理人が常駐し、生活支援を行います。門限22時30分を厳守していただきます。食事は月曜日から土曜日の朝夕提供。（日曜・祝日は提供なし※祝日授業日は提供あり）

注意事項

教育寮として寮規則・生活細則を定めています。これに違反する等、寮内の秩序を守れない場合は退寮の勧告をします。バイク、車の使用は認めません。

問い合わせ先

〒272-8533　千葉県市川市国府台2-3-1　和洋女子大学　学生課　TEL 047-371-1123

令和　　年　　月　　日

和 洋 女 子 大 学
学 長　金 子　健 彦　様

学 校 名

学 校 長 名　　職印

推　薦　書

【 2025年度学校推薦型選抜　公募】

下記生徒は、入学後も和洋女子大学にふさわしい能力を発揮できる者であることを認め、2025年度貴学学校推薦型選抜（公募）要項に基づき推薦します。

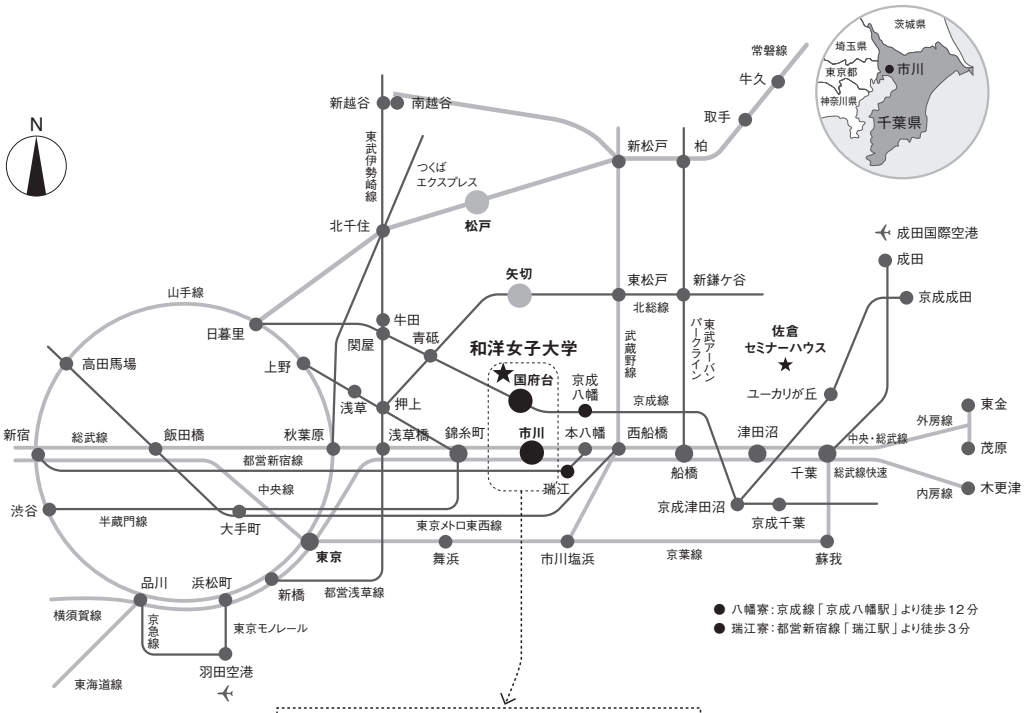
ふ り が な		生 年 月 日
生 徒 氏 名		平成　　年　　月　　日生
志望学部・学科	学部	学科

1　推薦する生徒の下記の項目について評価をしてください(該当する欄に〇を記入)。

推 薦 す る 生 徒 の 評 価 項 目	高い	普通	※努力を要する
大学で学ぶために必要となる基礎的な知識・技能			
情報を的確に読み取り、課題を発見し、知的探究心を持って自ら学ぼうとする力			
他者の意見を理解し、自らの考えを説明・議論できるコミュニケーション力			
多様な人々と共生し協働して、積極的に学ぼうとする力			
自己に厳しい倫理観を身につけ、主体性を持って将来を切り拓こうとする力			

※「努力を要する」に該当する場合はその理由を下記の欄に具体的に記入してください（入学後の指導のため）。

2　推薦する生徒の希望する学科に関係する学力・資質・学習成果等について具体的に記入してください。



千葉方面または東京方面から	JR総武線・快速線	市川駅	北口1番乗り場から松戸営業所行き京成バス8分 真間山下（ままさんした）下車	和洋女子大学
上野方面または成田方面から	京成線	こうのだい 国府台駅 （和洋女子大学前）	徒歩9分	
日暮里または取手方面から	JR常磐線	松戸駅	西口1番乗り場から市川駅行き京成バス20分 和洋女子大前下車	
千葉ニュータウン方面から	北総線	矢切駅	市川駅行き京成バス7分 和洋女子大前下車	

和洋女子大学

入試・広報センター

〒272-8533　千葉県市川市国府台2-3-1

TEL. 047-371-1127　FAX. 047-371-1185